

## 海外市場への売込み強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真				
事業主体	ふくい食輸出サポートセンター、県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	負担金、補助金												□ 法定受託事務	■ 補助金	■ その他
補助率	定額、国10/10、国1/2														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [2 成長を創る(産業力)] 政策 [5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[ 新ふくいの農業基本計画 ]								
[解決すべき問題・課題]															
人口減少による国内の食品市場の縮小に伴い、海外市場の需要を取り込む必要性が高まっている。															
[事業目的]															
高い経済成長を背景に、消費市場の拡大が見込まれるアジアを重点ターゲットとし、新たに食品の輸出に取り組む事業者を拡大するとともに、営業代行の配置、県内での商談会や展示会の出展などで商談機会を創出し、平成30年度の食品輸出額10億円を令和5年度までに20億円へ増加させる。															
[事業内容]															
<ul style="list-style-type: none"> <li>○重点地域(アジア)向け支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外(中華圏、東南アジア)に食を売り込む営業代行を配置</li> <li>・バイヤー招聘商談会、物産展の開催</li> <li>・他県と連携した輸出ルート作り</li> </ul> </li> <li>○世界各国向け支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外展開セミナーの開催</li> <li>・輸出向け国内展示会への出展を支援</li> <li>・輸出先のニーズに対応した産地づくり計画の作成支援や食品製造事業者等への施設整備支援</li> </ul> </li> </ul>															
[受益者] 県内の農林水産業者、食品業者、6次化事業体等						[想定される受益者数] 延べ約90社 (営業代行18社、商談会・物産展30社、セミナー30社、国内展示会6社、補助支援6社)									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 アジア市場への食の輸出拡大事業 (実績) 香港やタイなどアジア諸国での食文化提案会・商談会の開催、現地バイヤーの招聘等により県内事業者の輸出拡大を支援 アジアで本県食材を取り扱う飲食店 10店(H27)→42店(H30)					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備の間接補助					他県の状況		石川県 ・海外バイヤーの招聘と連携した商品開発 ・シンガポールでのアンテナショップ設置 ・海外フェアの開催 富山県 ・国際展示会への出展 ・香港大手外食企業と連携したフェアの開催 新潟県 ・海外市場のマーケティング調査や見本市等への出展支援 ・バイヤー招聘や海外フェアの開催							

## 海外市場への売込み強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真	
事業主体	ふくい食輸出サポートセンター、県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	負担金、補助金											
補助率	定額、国10/10、国1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	68,005	40,639				27,366	GFPグローバル産地づくり推進事業 30,400千円 食料産業・6次産業化交付金 10,239千円					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移			27,841	226,152	68,005	・輸出先のニーズに対応した食品製造事業者等への施設整備の実施主体減						
2月現計予算額の推移			26,951	154,373								
決算額の推移			26,951									
前年度までの 主な増減理由	令和2年度は、輸出先ニーズに対応した産地づくり計画作成と食品製造事業者等の施設整備支援を追加したため、事業費が増加した。											
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	アジアへの食品等輸出額 (億円)		10	11	(12)	(14)	(16)	(22)	(40)	「新ふくいの農業基本計画」目標値：H29 8億円⇒R5 20億円 最終目標：R5の2倍となる40億円		
活動指標	営業代行設置数、食文化提案 会・商談会、物産展の開催、 国内展示会の出展件数 (件)			4	(4)	(5)	(5)	(5)	(5)	営業代行 2件、物産展・国内商談会・展示会 3件		
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
活動指標は計画通り達成した。 営業代行 1件、食文化提案会・商談会 1件 物産展1件、国内展示会出展 1件  成果指標は目標に届かなかったが、前年度から着実に輸出額は増加				・食品製造事業者等の施設整備支援の完了に伴う減 ・県内事業者が取り組みやすい営業代行や国内展示会出展 等を継続するほか、輸出の前提となる施設整備や商品開発 などの支援を拡充				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 158,147	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 農産物安全・安心普及推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真				
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [2 政策 [5		成長を創る(産業力) 農林水産業の力でふくいをブランドアップ]			関連する県の計画等		[ 新ふくいの農業基本計画 ]							
[解決すべき問題・課題]															
消費者の食の安全に対する意識の高まりを受け、安全安心な農産物の生産やリスク管理の徹底が必要である。															
[事業目的]															
県産農産物のGAP認証取得を進めることで、安心安全なふくいの食ブランドを推進する。															
[事業内容]															
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>①研修会の開催 実施主体：県 内 容：生産者を対象にGAPを普及拡大するための研修会を開催</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>②国際水準GAP実践指導者の養成 実施主体：県 内 容：普及指導員対象の研修を実施、外部研修を受講</p> </div> </div> <p>③農業教育機関の認証経費 実施主体：県 内 容：福井農林高等学校のGAP認証更新</p>															
[受益者] 認定農業者、消費者						[想定される受益者数] 県民76万人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	—					他県の状況	国の交付金により全国で実施								

## 農産物安全・安心普及推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R7 年度		
事業実施方法	直営													
補助率														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,307	2,307					国際水準GAP普及推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		6,313	15,527	5,847	1,721	2,307	・ 認証団体が継続的に構成員を増加するため外部研修の開催費を計上							
2月現計予算額の推移		5,234	9,134	4,252	1,151									
決算額の推移		4,923	6,059	3,226										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H29：GAP認証取得経費の支援制度を創設</li> <li>・ H30：農業改善経費の支援、団体認証のための組織化支援、審査員の育成支援制度を創設</li> <li>・ R元：審査員の育成支援制度を廃止</li> <li>・ R2：生産者のGAP認証取得支援制度を廃止、GH評価員の育成を廃止</li> </ul>													
[成果指標等の推移]														
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	認証取得経営体（累計）	(目標) 実績	(6) 7	(12) 9	(18) 13	(24) 24	(26)	(32)	(50)	各地区ごとに認証を取得する経営体を育成（H29～R2） 毎年2経営体を育成（R3～）				
活動指標	新規国際水準GAP指導者育成数（新規）	(目標) 実績	(30) 34	(40) 40	(20) 23	(10) 11	(10)	(10)	(10)	ほぼすべての普及指導員を国際水準GAP指導者に育成				
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際水準GAP指導者の育成：11名</li> <li>・ 農業教育機関の認証更新：1校（福井農林高等学校）</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認証団体を指導するための外部研修の受講：1回</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課		課長名	吉澤真			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	委託														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [2 成長を創る(産業力) 政策 [5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ 新ふくいの農業基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画 ]								
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町で食に関するイベントは多数開催されているが、県の施策を広く県民にPRするとともに、食に関する情報を総合的に発信するイベントは少ない。</li> <li>・若い世代は食に関する知識や意識、実践面で他の世代より関心が低いため、近い将来自立した食生活を送ることになる高校生を対象に「食を選択する力」を身に付けることが重要。</li> </ul>															
<p>[事業目的]</p> <p>県民の食育と地産地消に対する理解向上を図り、県民みんなが農林漁業のファンとなってもらえるよう、農林漁業の「実体験」ができる企画をはじめとした「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」を開催し、併せて「食育先進県ふくい」が生んだ全国に誇る食育事業として、全国高校生食育王選手権大会を実施する。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>◇ふくい農林水産 まるごとフェスタ 会場：県産業会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生産現場を知る企画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜の収穫体験、家畜(ヤギ)と触れ合うコーナー</li> </ul> </li> <li>○若い世代に伝える企画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の伝承料理のパネル展示、伝承料理を味わうことができるコーナー、伝承料理の体験ができるコーナー</li> </ul> </li> <li>○食育と地産地消の企画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・食や健康についての学びのコーナー、地場産品の販売・飲食コーナー</li> </ul> </li> </ul> <p>◇第15回全国高校生食育王選手権大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○9月に実施するWEB予選を勝ち抜いた代表チームが福井県に集い、食に関する知識や調理技術などの競技により第15代高校生食育王を決定</li> </ul>															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 味わい学ぶ「ふくい 味の週間」推進事業 (実績) 来場者数 H29年度 35,100人 H30年度 18,300人※H30年度は1日のみの開催 R元年度 30,400人					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況	・市町の主催イベントと連携した企画・広報を実施					他県の状況		<input type="checkbox"/> 富山県 ・越中とやま食の王国フェスタ 10月下旬～11月上旬の土日に開催し、食に関するイベント ステージ、富山県の農産物のPR等を実施 <input type="checkbox"/> 島根県 ・食の縁結び甲子園 11月に全国の高校生を対象としたアイディア料理コンテストを開催							

## 「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務						
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	19,786	2,784			17,002		食料産業・6次産業化交付金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移				22,794	22,794	19,786	企画内容の見直しのため					
2月現計予算額の推移				22,794	19,846							
決算額の推移				22,174								
前年度までの 主な増減理由	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、2年度は当初計画と異なる方法で食育王選手権大会を実施することとなり、国庫事業の対象外となったため国庫分を減額											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	集客数(人)	(目標)		(40,000)	(20,000)	(40,000)	(40,000)	(40,000)				
		実績		30,400	15,200							
活動指標	食育王参加チーム数 (チーム)	(目標)		(500)	(500)	(500)	(500)	(500)				
		実績		300	345							
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
ふくい農林水産まるごとフェスタ 来場者数 15,200人 出展団体 71団体  全国高校生食育王選手権大会 予選大会エントリー 345チーム 決勝大会 10チーム				・市町主催イベントだけでなく、JA等生産者団体関連イベントとの連携				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 3,008	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## ふくいの地場産学校給食推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課		課長名	吉澤真
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	県1/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [2 成長を創る(産業力)] 政策 [5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[ 新ふくいの農業基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画 ]					
[解決すべき問題・課題]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校給食で地場産農林水産物を使用するためには、生産現場と給食現場の意思疎通が必要である。</li> <li>・ 様々な規格の地場産物を限られた時間で大量に効率的に調理するためには、下処理された地場産農産物や一時保管設備等が必要である。</li> </ul>												
[事業目的]												
学校給食での地場産食材の使用を推進し、生産者の経営安定化・生産振興を図るとともに、児童・生徒の福井の農林水産業や食への理解を深める。												
[事業内容]												
<p>(1) 地場産学校給食推進会議および一次加工事業者とのマッチング交流会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県域および地域推進会議の開催</li> <li>○ 地域での現地視察(生産現場、加工施設等)</li> <li>○ 一次加工品試作</li> </ul> <p>(2) 一次加工用機械・設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校給食向けの農林水産物の一次加工に必要な機械・設備の支援(補助率: 県1/3)</li> </ul>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    ふくいの地場産学校給食推進事業 (実績) 地場産食材使用率 H29 44.7%、H30 43.6%、R1 40.5%(重量ベース: 米・牛乳を除く88品目)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	市町農政担当課および教育委員会と連携。地域ごとの協議会の開催や、使用料調査等を協力して行っている。					他県の状況	○ 富山県 ・ モデル地区(市)を選定し、市場に委託し、学校現場と生産現場をつないで県内産農産物の流通を促進					

## ふくいの地場産学校給食推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真			
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	R3 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助								経過年数	1 年				
補助率	県1/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	2,945				2,945									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区分	分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移			11,189	10,715	5,627	2,945	推進会議内容の見直しと、小学校での農業体験活動を食育事業として別の事業に移し、一次加工用機械導入補助金とメニューを変更したため。							
2月現計予算額の推移			3,513	4,036	3,532									
決算額の推移			3,141	3,647										
前年度までの主な増減理由	小学校での農業体験活動について、学校からの要望額に応じて予算額を設定したため。													
[成果指標等の推移]														
区分	分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	地場産食材使用率(重量ベース)		(50%) 実績 43.6	(50%) 40.5	(50%) 41.8	(52%)	(55%)	(55%)	第3次ふくいの食育・地産地消推進計画					
活動指標														
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために全国一斉休校が実施されたため、6月の調査を実施することができず、11月調査のみとなった。  地場産食材使用率(重量ベース)11月 41.8%				・小学校での農業体験活動を『福井の「食」の未来を支える食育推進事業』へ統合 ・食品加工に取り組む福祉事業者等を対象とした、野菜等を一次加工するのに必要な機械・設備の整備費用補助金を新設				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	△ 2,682			

## 福井の「食」の未来を支える食育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課		課長名	吉澤真
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	国1/2、県1/2・市町1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [2 成長を創る(産業力)] 政策 [5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[ 新ふくいの農業基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画 ]					
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三世同居が減ったなか、食への関心や見識、文化などを共有できる機会が減っている。</li> <li>・従来、子供たちや高齢者向けの食育を推進してきたが、健康寿命の延伸やSDGsの観点から、その中間である働く世代への食育にも力を入れていく必要がある。</li> <li>・伝統的な食文化等に関する意識が希薄化し、失われていくことが危惧されており、若い世代から食を通じて地域等を理解することや食文化の継承を図っておく必要がある。</li> </ul>												
<p>[事業目的]</p> <p>生涯にわたって食への関心や見識を有することができるよう、三世代が共に学ぶ食育や、企業を介した働く世代への食育、学校での食育授業を推進することにより、福井の食を通じて健康で豊かな生活をつないでいく。</p>												
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○&lt;家庭&gt;子ども・保護者・祖父母等、三世代が共に学ぶ食育の推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びながら食を学べる体験会の実施、図書コーナー設置</li> <li>・子ども・保護者・祖父母等が共に学ぶ食育講座開催</li> </ul> </li> <li>○&lt;企業&gt;働く若い世代への食育の推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>・社員への食育に取り組む企業を食育推進企業として登録・支援</li> </ul> </li> <li>○&lt;学校&gt;農林水産業や食について学び体験する活動の推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の食材や食文化、農林水産業について学び体験する授業の実施を支援</li> </ul> </li> <li>○食育活動推進のための環境整備             <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育リーダーを育成する研修会の実施</li> <li>・ふくいの食育・地産地消県民会議の開催</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 県民全体						[想定される受益者数] 約77万人						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ライフステージに応じた食育推進事業 (実績)  小中学生を対象にした農業体験・味覚体験、「ふくいの食育リーダー」を活用した地域での食育活動の推進などを実施した。					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況						他県の状況		すべての都道府県で食育推進計画が策定されており、各都道府県の計画に応じて食育推進事業が行われている。				

## 福井の「食」の未来を支える食育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	国1/2、県1/2・市町1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	6,010	1,385			4,625	食料産業・6次産業化交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移			4,323	4,857	6,010	ふくいの地場産学校給食推進事業(農業体験活動)を本事業へ組み込むことによる増額						
2月現計予算額の推移			4,323	3,127								
決算額の推移			3,645									
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	朝ごはんを毎日誰かと食 べる人の割合(%)	(目標) 実績	- -	70	-	(75)	(75)	「第3次ふくいの食育・地産地消推進計画」 目標値：H29 68.4%⇒R5 75.0%				
活動指標	ふくいの食育推進企業の 登録数(事業所)	(目標) 実績	- -	(10) 18	(20) 32	(50)	(50)	「第3次ふくいの食育・地産地消推進計画」 目標値：H29 — ⇒R5 50事業所				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<家庭> ・食育リーダーによる三世代講座 (R2.1月末時点)延べ27名派遣(R元)延べ34名派遣 <企業> ・食育推進企業の登録数 32社 (R2.1月末時点) <学校> (R2.1月末時点) ・学校における食育活動の推進① 19校60学級 ・学校における食育活動の推進② 38校58学級 ・学校における食育活動の推進③ 4校17学級				生涯にわたって食への関心や見識を有することができるよう、引き続き支援していく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		